

施政方針

市の未来を見据えて

3月の市長選挙で、市民の皆さまのご支援とご支持を賜り、引き続き市政運営のかじ取りを担わせていただきましたことになりました。これまでの市政運営に、ご信任いただいたことに感謝し、市長としての責任と使命の重さに、あらためて身の引き締まる思いです。

本年度は、第2次天草市総合計画の後期基本計画を策定する年度です。継続すべきは継続し、変えべきものは変えていく、本市の未来を見据えた政策を組み立ててまいります。

また、市民の満足度を高める質の高い行政サービスを提供するため、「ゼロベース」での事業の見直しを行い、市民ニーズに対応した事業を進めてまいります。

先日、世界遺産候補である「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が、イコモスから世界文化遺産への登録が妥当との勧告がなされ、念願の世界遺産への登録が確定なものとなりました。また、熊本天草幹線道路においては、第2天草瀬戸大橋建設工事の着手、「三角大矢野道路」の開通など、良い流れが続いています。

今後もこの流れを止めるわけにはいきません。市民の皆さまの声を私が先頭に立ってお聞きし、スピード感を持った決断と実行力のもと、更なる飛躍を目指し、「働く場がある」「安心して産み育てる場がある」「心豊かに暮らせる」天草市の創造に向け、誠心誠意努力していく決意です。



平成30年6月4日、第3回天草市議会定例会で中村市長が示した本年度の施政方針の概要を紹介します。

平成30年度からの主な取り組みを紹介

これまで進めてきた3本柱に「魅力ある地域づくり」を加えた「4本柱」で取り組みます。

- 1 強力な経済対策**
- 2 きめ細かな生活支援**
- 3 魅力ある地域づくり**
- 4 市民目線の行財政改革**

新たに始まる事業も含め、平成30年度からの取り組みを次ページから紹介します。

市民目線の行財政改革	<ul style="list-style-type: none"> ▶庁舎建設や汚泥再生処理施設、防災行政無線の見直しなど、4年間で約106億円を削減（後年の負担軽減を含む） ▶上下水道料金の統一 ▶第2天草瀬戸大橋の建設など国への要望活動等を強力に進め、財源を確保 ▶各支所の権限拡大や予算の拡充 ▶各地域で策定した「まちづくり計画」の活動支援
強力な経済対策	<ul style="list-style-type: none"> ▶起業創業・中小企業支援センター（通称：アマビズ）や天草宝島物産公社の設立、チャレンジ基金の創設で、96件の起業と294人の雇用を創出。100社を超える取引先の開拓と100品目を超える地元産品の新規取引開始 ▶7社の企業誘致 ▶第1次産業の担い手確保に向けた制度の開始 ▶うしぶか海彩館と崎津集落ガイダンスセンターが「道の駅」に認定 ▶移住・定住人口の増加（平成27年度からの3年間で148世帯・282人） ▶天草エアライン機体更新や第2天草瀬戸大橋の着工など交通網の整備充実
きめ細かな生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ▶健康寿命都市日本一を目指して健康ポイント事業の実施や「通いの場」の拡大 ▶中学3年生までの子ども医療費の無料化や保育料の負担軽減 ▶不妊治療費や新生児検査費の助成

1

強力な経済対策

産業経済部門では、第1次産業全体で後継者や担い手の育成・確保に向け、給付金などの支援政策を継続し、制度の普及および促進を図りサポート体制の構築に取り組みます。
さらに、地産地消の再構築と地産他消の取り組みを推進し、地域経済の好循環を進めます。

▼天草産材を利用した住宅の新築
および増改築に対する助成制度の
継続
■間伐材などを利用した製品の開
発や販売、供給体制の構築を林業
関連団体と連携して支援



地域産業連携・支援 による雇用の創出

▼商店街の活性化と中心市街地の
にぎわいの創出
▼陶磁器の島としての知名度向上
を継続

農業

▼集積した優良農地への集落営農
型農業法人の立ち上げや農業参入
企業の誘致
▼親元就農、定年帰農者、若手農
業者への継続した支援と新規就農
サポートセンターの設立も視野に
取り組みを促進
▼優良作物のブランド化や高収益
となる新規作物の導入推進
▼イノシシ等を農地から引き離す
「緩衝帯づくり」や「集落連携放
牧モデル地区の拡大」などで里山
を再生

▼漁獲して水揚げする従来の漁業
形態に加え、アオサやマガキ等の
養殖、加工、販売など複合型漁業
経営の推進を継続し、漁業経営を
安定化

▼稚魚放流や有害生物駆除、つき
いそ事業を継続し、漁場環境を保
全（漁場再生）

▼漁協や長崎大学などと連携した
水産物の付加価値向上やP R活
動、学校給食をはじめとした魚食
普及の推進

▼漁協と漁業者が話し合って策定
された「浜の活力再生プラン」の



商工業

- ▼浮体式係船岸などの施設整備の推進
- ▼漁港関係施設の長寿命化を図るための現況調査および機能診断の計画的実施
- 商工業
- ▼住宅リフォーム助成制度による地元事業者と地元消費者への支援

- ▼産業振興チャレンジ基金事業制度（持続化補助金等）は制度を見直しつつ継続
- ▼サテライトオフィスの誘致やテレワーカー事業の推進
- ▼商工団体などと連携して中小企業合同説明会・就職相談会の充実
- ▼労働環境改善のための補助制度および奨学生金返済に対する支援制度の創設
- ▼廃校等遊休資産の有効利用、補助制度や優遇措置の見直しによる企業誘致の推進

教育

妊娠産婦や子育て世代に対しても、ニーズに対応した子育て支援の充実を図り、地域全体で子育てを支え合う環境づくりを進めます。



保健・医療・福祉

▼外国人との交流の機会を提供し、国際感覚豊かな人材を育成
▼多言語案内ツールの作成や相談窓口を開設し来訪者や本市に暮らす外国人への支援を拡充

では、学校、家庭、地域社会および行政が連携・協力しながら、子どもたちが安心・安全に学習できる環境をつくり、確かな学力と豊かな人間性を持つ次世代の担い手を育むまちづくりを進めます。学習意欲の向上や国際化社会を見据えた人材育成に向けて、ICT機器を活用したよくわかる授業づくりや外国語教育・国際交流の充実に取り組みます。

保健・医療・福祉部門においては、全ての市民が、いつまでも健



- ▼生涯学習の成果を社会に生かすことができる機会の充実
- ▼新たに地域学校協働活動の推進や親の学び講座を開催し、将来を担う子どもたちの育成と家庭や地域の教育力を向上
- ▼天草市複合施設の建設に伴い、より利用しやすい図書環境を整備
- ▼あらゆる場や機会を通じての人権教育および人権啓発の推進
- ▼包括協定を締結する大学と連携

▼健康ポイント事業の継続
▼健康管理システムを活用し、生活習慣病などの発症や重症化の予防
▼若年層の健診受診率向上に向けた取り組みの強化
▼天草都市医師会と協力した医師および看護師などの確保対策



観光・文化振興

地域振興



生活環境・防犯防災

- ▼「あまくさメディカルネット」の普及促進
- ▼地域福祉ネットワーク事業などの地域支え合い活動の推進・充実
- ▼住民が抱える生活課題に関する相談を、関係機関と連携して解決を図る包括的な支援体制の構築
- ▼「ふれあいきいきサロン」や「通いの場」など、住民主体の活動に対する支援の継続と担い手の育成
- ▼認知症サポーターの養成と認知症カフェなどの開設や活動の拡大を支援し、認知症に優しいまちづくりを推進
- ▼老人クラブやシルバー人材センターへの支援の継続

障がい者

- ▼障がい者福祉事業所が少ない地域でのサービス提供量の拡大と社会参加を促す環境の整備
- ▼児童発達支援センターを中心とした障がい児への相談支援体制の充実

子ども・子育て

- ▼公立保育所の民営化を推進
- ▼保育料軽減や子ども医療費助成事業などによる保護者負担の軽減
- ▼妊娠期から出産後の心身のケアや支援をワンストップで行う支援センターの開設を目指し、「妊娠・出産包括支援事業」をスタート
- ▼子ども医療費の無料化の対象者拡大（高校3年生まで）に向けた検討



3

魅力ある地域づくり

天草の豊かな自然や魅力ある地域資源を生かして、地域に人を呼び込むことを目的に、「魅力ある地域づくり」を新たに柱に加えました。

観光文化部門では、協働や男女共同参画社会の推進による活力あるまちづくりを推進。また、ライフルカウオッチング、特色ある農林水産資源を生かした食文化、人情味あふれる「おもてなし」などの観光資源に加え、崎津集落や天草ジオパークを最大限に活用して、戦略的に取り組みます。



- ▼観光客のデータ分析に基づいた戦略的な観光アクションプランの見直し
- ▼崎津集落の観光客を市内観光拠点へ周遊させるためのモデルルートの改修
- ▼牛深港周辺を交流や海洋文化の拠点とするための基本構想の策定
- ▼本渡・牛深間の中間地点に廃校舎などを活用した観光と交流拠点の整備
- ▼「天草市イルカセンター（仮称）」の整備
- ▼天草西海岸周辺地域の観光トイレの改修
- ▼「全国的に数少ない価値のある『フィルム映画館』の安定的な保存充実
- ▼まちづくり推進交付金やまちづくりチャレンジ支援交付金制度の活用促進と地域おこし協力隊員による地域活動の支援
- ▼スポーツ大会や合宿の誘致
- ▼小学校運動部活動の受け皿となるスポーツクラブ指導者の資質向上や、全国レベルで活躍できる優れた選手を育成・支援する取り組みの推進
- ▼自分磨きやパートナーとの出会いの場を提供する出会い系事業の継続
- ▼移住相談会やあまくさ移住ファーマの積極的な開催

援

都市基盤整備部門では、景観形成や拠点とネットワークを支えるための機能的な社会基盤づくりを進めます。

- ▼御所浦白亜紀資料館のリニューアルに向けた基本計画の策定
- ▼国指定の史跡「棚底城跡」の保全と活用
- ▼郷土出身の音楽家のコンサートや陶芸教室をはじめとする郷土学習など、伝統文化に触れる機会の充実
- ▼「空き家活用事業補助金や定住促進奨励金などの支援制度の継続
- ▼天草市移住・定住促進計画の策定
- ▼移住促進施設の有効活用とファミリー層に向けた旧教職員住宅などを活用し、4年間で400人以上の移住者を迎える
- ▼官民で連携しての公共交通の利用促進とまちづくりと連携した公共交通網の形成
- ▼本市と他県を結ぶフェリー航路や天草エアラインの利用促進と支
- ▼消費生活センターにおける相談体制の維持

